

一般質問要旨

町の考えを問う

12月定例会の一般質問は、12月7日、8日の両日行われました。9人の議員が登壇し、町と町教育委員会の考えを質しました。質問時間は、各議員に質問と行政側答弁を合わせて1時間割り当て、町側に通告した全項目を行います。質問順に、各議員の主な質問項目と、その答弁要旨を掲載します。



質問順

1

うしやま もとさ
牛山 基樹 議員
議席 5

1. グリーン社会の実現に向けて、しなやかで未来志向な強い町づくりについて
2. 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による出生数の大幅な減少、住民福祉上の対策について

2

かわい ひろと
川合 弘人 議員
議席 1

1. 貴重な埋蔵文化財の保護と、出土品の展示・国内外への発信、井戸尻考古館の未来像は
2. 森のようちえんを子育ての一つの形として、地域振興につなげていくことはできないか
3. エコスクールの取り組みをどう進めているか

3

おだ てるお
織田 昭雄 議員
議席 9

1. 富士見駅周辺の整備計画について
2. 合葬式墓地の新設について

12月7日

4

みつい しんせい
三井 新成 議員
議席 7

1. 変革時代における町内事業産業の生存戦略について
2. 創造の森整備について

5

なとり たけいち
名取 武一 議員
議席 8

1. 新型コロナ禍による生活困窮者の状況について
2. 町出身大学生への支援について
3. 「健康ポイント事業」について
4. これからのコロナ対策について
5. 町の行政文書の性別に関する記載について

6

ごみ へいいち
五味 平一 議員
議席 2

1. 2020年度以降における第三セクターパノラマリゾート自主・自立経営に向けてのロードマップについて
2. 鳥獣被害防止の現状と計画について

7

なとり くにはる
名取 久仁春 議員
議席 3

1. 道の駅鷲木宿とおつこと亭の現状と今後の在り方について
2. コロナ対策としての事業者・町民の支援策について

8

おぐら ゆうこ
小倉 裕子 議員
議席 4

1. 移住定住施策について
2. 富士見駅前商店街について

12月8日

9

しま まさゆき
島 正孝 議員
議席 6

1. 職員の自己啓発について
2. 井戸尻考古館の展示調査研究の充実を
3. 視覚・聴覚障がい者（児）への窓口、公報は対応しているのか
4. コロナ禍が町内教育に及ぼした影響は
5. 英語力向上には文学作品を学ぶことにより、より効果が期待出来るとは考えないか

- 質問順は、議会運営委員会の中で、委員によるくじ引きで決めています。
- 一般質問のページは、各議員が自分で編集しています。

遺跡を保護する施策は

かわい ひろと 議員
川合 弘人 議員

〔答弁〕

町の宝だ
守り、魅力を発信する



質 縄文時代の中期を中心とする遺跡が、未発掘のまま多数残っている。保護する施策はあるか。

教育長 町内の遺跡は非常に重要なものが多い。曾利遺跡、藤内遺跡などは史跡指定を目指し、調査・研究を進める。スタッフの拡充は必要なので検討したい。

質 縄文農耕論の発祥の地であり、立証のため、一貫して追究してきたこと、また、画像論をどうみるか。

教育長 当館の二本柱だ。徐々に認められている経緯を大事にしたい。地元の方々、職員の努力によるものであり、今後も地道に取り組みたい。

質 縄文文化の魅力を財産とし、町の内外にどう発信させるか。

埋蔵文化財の保護

グリーン社会、未来志向で強い町づくりは

うしやま もとき 議員
牛山 基樹 議員

〔答弁〕

SDGsの行政運営に
落とし込む

質 グリーン社会の実現に向けてポストコロナの経済と生活の立て直しは、世界共通の「新しいものさし」であるSDGsの観点から、ただ元の経済に戻るのではなく、地球温暖化や数ある社会的課題にも対応できる「グリーンリカバリー」と呼ばれる環境・地域強靱化・経済復興が広がっている。町のビジョンは。

町長 新しく何かを始めるということと、現在の業務の質を高める両方で、選択と集中の中に職員も深く意義を徹底させていく。

質 リスクに対する地域強靱化の考えは。

町長 強靱化は社会の行いの全てでもあると考えて、減災対策に備える。

グリーン社会の実現に向けて

質 防災計画に位置付けられた施設に「防災・減災と低炭素化を同時に実現する、再エネと蓄電による自立分散型設備導入」の事業検討のその後は。

町長 事業精査した結果、管理上の課題が見えてきた。実行の段階でない。

質 再生可能エネルギーを地消し、地域循環型で活用する考えは。

町長 未来に向けて地域資源の活用には、研究の重要性を認識している。

質 蓄電池の設置促進に補助を考え、電力の自立分散を促したらどうか。

総務課長 限られた予算のバランスの中では補助事業の組み立てと技術の進歩、コストの検証が必要になる。



休戸の広原遺跡 緊急発掘調査を視察する町議会の社会文教常任委員会

「森のようちえん」への支援は

質 近年、全国的に人気が高まっている。事業継続のため、「地方裁量型認定こども園」に認定する考えは。

教育長 非常に大事な教育だ。町にとっても重要な存在だ。しかし、数年後には公立保育園再編の準備を始めなくてはいけない。必要な支援は継続するが、新たな認定は難しい。

質 町単独のゼロカーボンシティ宣言は。

町長 国、県とこれまで以上に連携していくが、主体性を持った宣言にはまだ至らない。

質 コロナの影響による出生数の大幅な減少、少子化対策について

質 20年度の町内の出生数予想数は。

町長 11月末で49名、3月末の年度では77名の予想になっている。15年には101名であった毎年減少している。



長野県 SDGs 推進企業登録制度
登録マーク アルクマバージョン (長野県提供)

工業、農業、観光の 将来戦略とビジョンは

みつし 新成 議員



〔答弁〕

ＩＴを活用した企業活動と
工場集積が要

町長 町内事業者の現状を、産業振興センターにおいて調査を行っている。これから求められるものは、生産現場のロボット化やデジタル化であり、ＩＴを活用した企業活動の変革、すなわちDX（デジタルトランスフォーメーション）と企業集積がカギとなると考えている。

5G通信が本格運用する2023年に町の総合計画にDXを踏まえ、たビジョンを盛り込んでいきたい。

駅前の都市計画の 見直しが必要では

おだ 昭雄 議員



〔答弁〕

数年の内には都市計画の
見直しをします。

質 富士見駅周辺の整備計画について

質 商業の活力強化の具体的な内容は。

町長 産業振興策で商業について今年度の当初予算で計上した商業環境調査だが、今までこうした調査は行われなかった。

町全体の商業の状況について商工会、事業者の皆さんと協力して現状分析して今後の方向性を出していく。今年はコロナ禍の中で実施出来なかったので来年度調査を実施して商業を活力ある産業にしていく為の方向性を見出して行く。

質 富士見駅舎を利用した駅前活性化の計画は。

町長 富士見駅は開業100年を超える昔ながらの木造駅舎として

質 変革時代の町内事業の生存戦略について、パラダイムシフトが求められる町内産業の生産活動戦略の方向性は。

町長 町内事業者の現状を、産業振興センターにおいて調査を行っている。これから求められるものは、生産現場のロボット化やデジタル化であり、ＩＴを活用した企業活動の変革、すなわちDX（デジタルトランスフォーメーション）と企業集積がカギとなると考えている。

5G通信が本格運用する2023年に町の総合計画にDXを踏まえ、たビジョンを盛り込んでいきたい。

質 産業振興センターの役割は。

町長 きめ細かな情報収集をして、企業間連携の中心となり、今後の本格的なDX推進の中心的な役割をとっていく。

質 各企業の生産性の向上と、従業員の賃金アップをしていくためには何が必要と考えるか。

町長 新型コロナウイルス感染症が終息したのちには、海外との営業活動も必要となる。オンライン商談会や、ウェブを使った展示会を行うためのシステムの構築が必要と考えている。これらの整備ができれば、企業の実業性の向上に寄与し、賃金アップにもつながる。

周辺の景観と一体化してぬくもりを感じる駅である。町はJRからお借りして、第一段階として移住、定住相談所を開設する。また、ほかにも新たな可能性を模索しながらぬくもりを感じられる駅から心の拠りどころとなる駅舎、地域の顔としての駅、町民が気軽に立ち寄る事の出来る駅とさらに充実させ、駅前の活性化および富士見町の活性化に繋がられるようにしていきたい。

質 駅前商店街の街路灯について、地元商店の一部で新たな動きがあるが、町として支援する考えはあるか。

町長 富士見駅周辺の商店主と住民有志の皆さん、地元関係者と産業課で商店街の街路灯の更新につ

質 合葬式墓地の新設について。

質 分譲団地などへ移住して暮らし団塊の世代などは、子供も異外に住居をかまったりすればお墓も合葬式墓地を要望したり、墓じまいする家も増えてきている。一度実態調査をしたら。

町長 近隣市町村、とくに市部を中心に従来型の個人区画ではなく合葬式墓地をと言う自治体は増えている。必要性について、実態調査も含めて研究をしてみたい。

質 生産性向上のための企業の統合（M&A）を視野にその準備の考えは。

町長 統合M&Aは企業間で合意するもの。町内でもある部門、業種で統合は可能と考える。主体的に考えてほしい。

質 行政の支援整備は。

町長 5Gの推進とDXが進めば収益も上がる。そのためにも振興センターでは人材の発掘をしていく。

質 工業団地としての用地の確保支援は。

町長 令和3年よりテクノ街道沿いに、地域企業集積の調査を進める。企業集積は時間がかかるが意向に沿って進めていく。例えば、流通センターや、倉庫等。

質 合葬式墓地の新設について。

質 分譲団地などへ移住して暮らし団塊の世代などは、子供も異外に住居をかまったりすればお墓も合葬式墓地を要望したり、墓じまいする家も増えてきている。一度実態調査をしたら。

町長 近隣市町村、とくに市部を中心に従来型の個人区画ではなく合葬式墓地をと言う自治体は増えている。必要性について、実態調査も含めて研究をしてみたい。

質 合葬式墓地の新設について。

質 分譲団地などへ移住して暮らし団塊の世代などは、子供も異外に住居をかまったりすればお墓も合葬式墓地を要望したり、墓じまいする家も増えてきている。一度実態調査をしたら。

町長 近隣市町村、とくに市部を中心に従来型の個人区画ではなく合葬式墓地をと言う自治体は増えている。必要性について、実態調査も含めて研究をしてみたい。

いて意見交換を行った。駅前の街路灯の重要性は以前から十分に認識している。正式な要望を聞いて計画を精査した上で対応検討する。

【用語解説】

- ・DX（デジタルトランスフォーメーション）
- …デジタル技術を浸透させ、生活をより良いものに変革すること
- ・M&A（エムアンドエー）
- …事業や企業の合併すること

■その他質問

創造の森公園の整備内容と投資金額。誘客の推移。今後の整備計画は。



木造平屋建て100年を超えた富士見駅



パノラマの現状と再建へのスタートは

こみ へいち
五味 平一 議員

〔答弁〕

コロナ禍の中経営は厳しいが惜しまぬ努力

質 本年度の収入見込み、さらなる債務超過今年度の予測は。

答 本年度の収入見込み、さらなる債務超過今年度の予測は。パノラマリゾート自立の道は2020年度現在までの各種の目標の達成度は、決算時における達成予測は。

町長 ここ数年はほぼ目標どおりの実績を上げている。今年度グリーンシーズンについては年度当初来場者を11万人、売上目標2.4億円を目標としたがコロナ禍の中攻めの誘客事業により11月現在、目標の88%・売り上げは82%まで回復。スノーシーズンには毎年6億円強の売上がある、状況が厳しい中今期は正念場を迎えている、対前年比50%以上は確保したい。決算まで全く予測がつかない。

パノラマリゾート自立の道は

町出身学生への支援を

なとり たけいち
名取 武一 議員

〔答弁〕

Uターン支援事業として進めたい

質 町出身学生への奨学金支援は初年度納付金の利子の補助のみで、帰町者への支援は岡谷市の1割程度、あまりにも貧弱ではないか。

答 町出身学生への奨学金支援は初年度納付金の利子の補助のみで、帰町者への支援は岡谷市の1割程度、あまりにも貧弱ではないか。教育長 決して十分ではないと感じている。いま町では次年度に向けてUターン施策の検討に着手を始めた。

質 町は人口対策として、町外から移住される方に家の改築に100万円補助するなど力を入れているが、例えば国立大出身学生の帰町者には7万円弱の補助。このアンバランスを解消すべきでは。

子ども課長 Uターン施策として学生にとってどのようなインセン

町出身学生への支援について

質 新型コロナ禍により生活困窮者が増えていると思われるが状況は

答 新型コロナ禍により生活困窮者の把握と相談窓口は住民福祉課社会福祉係と社会福祉協議会の地域福祉係まるまる相談室で対応している。相談件数は前年の倍以上、告知放送や広報、ホームページ等で周知を図っている。土日の相談日を設定するなど相談機会を増やして対応してきた。

町長 4月から6月は売上ゼロに近い状況、7月から2大リゾートキャンペーン経費の節減等によりパノラマ自体は対前年比90%近い収入確保、コロナ禍による資金不足により1億円の借入、冬の営業に向け運転資金1億円借入。

質 本年度も債務超過が懸念される、改善されない債務超過を減らす方法としてどのような考えか。

町長 利益が出ないと債務を減らすことは出来ない。

※「五味の独り言」とうとう万策尽きたか、考えはまだまだあるぞ！やるかやらないかだな。

質 施設賃貸料2億3千万円について双方が納得できる方法、見直しは。

町長 今後、町民に理解されやす

タイプがあったら町に帰って来れるか、考えていきたい。SSTのチームで方向を探りたい。

副町長 3月議会で提案するので評価を頂きたい。

質 新型コロナ禍による生活困窮者は

答 新型コロナ禍により生活困窮者の把握と相談窓口は住民福祉課社会福祉係と社会福祉協議会の地域福祉係まるまる相談室で対応している。相談件数は前年の倍以上、告知放送や広報、ホームページ等で周知を図っている。土日の相談日を設定するなど相談機会を増やして対応してきた。

町長 休業した方を対象とする緊急小口資金や失業した方を対象とする総合支援資金などで支援している。また税金や料金等の支払い猶予や減免制度などの相談に乗っている。

財務課長 滞納件数は昨年同期比で固定資産税、住民税とも大幅に増えた。

住民福祉課長 財務課、子ども課、産業課などと連携して、生活困窮者の相談に対応している。

く計画も立てやすくするために、適正な賃貸料を決めたい。

質 自主・自立に向けたロードマップの作成は。

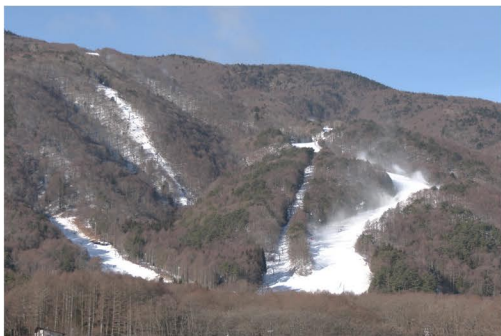
町長 この業界は取り巻く環境や天候によって大きく左右されると予測のつかない事態が発生すると影響が大変大きいことから、状況に応じて柔軟に対応しながら運営してゆくことが求められる。来年から中長期的な設備投資計画を作成するので、その中で検討する。

増やして対応してきた。

休業した方を対象とする緊急小口資金や失業した方を対象とする総合支援資金などで支援している。また税金や料金等の支払い猶予や減免制度などの相談に乗っている。

財務課長 滞納件数は昨年同期比で固定資産税、住民税とも大幅に増えた。

住民福祉課長 財務課、子ども課、産業課などと連携して、生活困窮者の相談に対応している。



赤字にしない！させないスキー場！

諏訪地方の大学進学奨学金支援状況

自治体	月額	返済	減免額(4年間)
岡谷市	5.2万円以内、準備金20万円	あり(無利子)償還期間中に岡谷に戻ると25%減免	67.4万円
岡谷市(医学部)	20万円以内、準備金120万円	あり(無利子)2年以内に岡谷市内医療機関で免除あり	
下諏訪町	2.5万円以内	あり(下諏訪在住で50%減免)	60万円
諏訪市	3万円以内	あり(無利子)2年以内に諏訪に戻ると25%減免	36万円
富士見町	初年度納付金にかかわる利子の補助(0.5%、卒業後3年富士見に居住すれば1.5%補助)		信州大学の場合6.6万円

道の駅とおつこと亭の民営化は

道の駅とおつこと亭の民営化は

なとり 久仁春 議員

〔答弁〕

地域の方との話し合いを重視する



移住定住施策について

おぐら ゆうこ 議員

〔答弁〕

空き家、移住お試し住宅の確保が課題



質 移住問い合わせが増加しているが、対応する中で課題は。移住希望者の要望は。町長 賃貸を目的とした空き家、移住お試し住宅の確保が課題。移住希望者の要望は、多様でマッチングに苦労する場合もあるが、柔軟に対応している。

質 移住希望者の職種は。総務課長 多種多様で様々な方からの問い合わせがある。

質 多種多様であるならば、現在実施されている、森のオフィスに登録を条件とする家賃補助事業は不公平ではないか。副町長 当初はテレワーク移住者を念頭に創設されたものだが、今

移住問い合わせについて

後は改良を検討していきたい。

質 テレワークは、場所にとらわれず働く働き方で、今はコロナの影響で、一般事務等も自宅でテレワークにより行っている方が増えている。むしろ、移住者全般へのリフォーム支援をアピールするべきなのでは。副町長 検討していきたい。

質 道の駅と今後の在り方について

質 両施設のコロナ対応での休業期間、従業員の給与補償とその原資はどうされたのか。町長 鶯の湯は改修工事を2月から4月まで8週間休館。その後売店以外を4月24日～5月14日まで休館とし、給与は7割支給で、国の雇用調整助成金を充てた。おつこと亭は4月20日～5月22日まで休館とし、給与は10割支給で、国の雇用調整助成金を充てた。

質 指定管理の指定を受けるにあたって、審議会が開催されたと思うが、3年連続赤字の挽回策は？町長 道の駅は新たなイベントの開催や地域特産品の販売強化、おつこと亭はそぼの品質維持によ

るファンの獲得と直売所の再開による地場産品の販売により、赤字解消を目指す。

町としても、それぞれの協議会と連携し、必要な支援をしていく。

質 9月議会において協議会補助金が支給されているが、説明で内部留保金の補充との事。この内部留保金は、どのような用途があるのか。産業課長 協議会が独自に積み立てている運営資金で、仕入れ商品の支払いや固定費の支払いに充てている。

質 それぞれの施設の適切な内部留保金の額は？産業課長 会計士のアドバイスによると売り上げの3割程度が妥当。



どう活かす！ 富士見駅前商店街

質 将来の民間業者等への譲渡検討の時期は。産業課長 道の駅は2045年、おつこと亭については2033年と考えている。

質 譲渡の方法は。産業課長 建物の売却の否かは慎重に考えていく。財産整理については両協議会としっかり検討して決めていく。

■その他質問
コロナ対策としての事業者・町民支援策について

都市計画道路について

質 富士見駅前の都市計画の進捗状況は。地元住民、店主の声を聞いているか。町長 町の都市計画の進捗率は9%で、県全体平均45%に比べて低い。計画の見直し、推進が求められているのは明らか。今後地元住民、店主の声を聞きながら進めていきたい。



おつこと亭

議会だより モニターさんの声

総務経済常任委員会まとめ

モニターさん 防災に関しては以前から気になっており、非常食などのキープはないときいている。コロナウイルス流行の影響でこれまで通りの流通にたよっては防災がなりたたないのではないかと心配。

コロナ禍での防災と非常食等の流通については、一般質問で今後も取り上げ、申し入れていく。

総経
委員会

モニターさん 富士見パノラマ・富士見高原リゾート・道の駅・おっこと亭等大型公共商業施設の経営状況が心配。現状の把握と対策をお願いしたい。

2大リゾートや、指定管理施設の経営状況は、一般質問で取り上げながら監視していく。

総経
委員会

モニターさん 観光客増加に対応できる、新しい生活様式(3密)の対策を検討し、具体策について広報願いたい。

観光客増加による3密回避対策及び、避難所事前準備対策をシミュレーションし、町民に伝えてほしいとの要望があることを、一般質問で取り上げる。

総経
委員会

社会文教常任委員会

モニターさん 新型コロナ感染症による小学校の休校中の対応は？

6月定例会の一般質問で教育長がこの件に答弁した。「少なくとも1週間に1回は何かの方法で児童・生徒の健康状態を確認。面談や相談を行い、学習指導を進めた」とのこと。

社文
委員会

モニターさん 学校をICT化する必要はないのでは。

学校のICT授業は教育として必要であり、世界の流れの中では重要な学習となっている。

社文
委員会

モニターさん パソコンが壊れた場合や、盗難は誰が責任を取るのか。

6年間のリース契約を締結している。破損・故障などにも対応。

社文
委員会

議員の視点 5 議会改革は次のステージへ

『議会だよりモニター』さんの声を毎号いただいています。今まではいただいた声についてそれぞれの議員が対応し検討してきましたが、このたび所管する常任委員会(社会文教・総務経済・議会運営(議会改革)・議会広報編集)に課題を振り分けて委員会として検証しました。担当する委員会の共通のテーマとして『深掘り』し、担当部署に改善を繋げ、一般質問に取り上げていくことが狙いとなります。

人材こそ宝。町職員が存分に能力を発揮



しままさゆき 議員

【答弁】

日々、自分なりに課題を見つけて、誠実に働いている

職員の自己啓発について

質 町職員にも、近い将来高い専門性が要求される。その為の自己啓発の支援は。

町長 小さな組織なので、色々な業務をこなさなければならぬ。日々、新たな業務に追われているのが実情。専門性も大切であるが、職員はバランス感覚を身につける。多様な問題解決を常に心掛ける。自己啓発の推進にも取り組んでいる。

井戸尻考古館の展示調査研究の充実を

質 井戸尻考古館の職員の研修体制の充実と、個人所属の発掘品の調査と買い取りは。

教育長 調査研究で、日本の縄文研究をリードしてきた。これからも充実を図って行きたい。個人所蔵の発掘品は、これからも把握して行きたい。

生涯学習課長 これから発掘品を所蔵している方々の調査をして行きたい。

視覚、聴覚障がい者(児)への窓口、公報は対応しているのか

質 職員で手話の出来る人はいるか。また、公報、その他の印刷物は視覚障がい者(児)への配慮は。

町長 簡単な手話の出来る職員はいる。また、ボードその他で対応もしている。広報等も一定の改革を行っている。音声読み上げ、文字変換等に対応している。町民からの提案があれば取り上げて行きたい。

コロナ禍が町内教育に及ぼした影響は

質 コロナ禍が児童・生徒の心身にどのような影響があると考えるか。

教育長 全体に、とても落ち着いた生活ができていたが、個別に見れば気になる点もある。今後、丁寧に対応していきたい。コロナに限らず、子供への対応は積極的に進めている。子供達にも主体的に解決する力を身につけさせたい。小さな変化を見逃すことなく、見守って行きたい。



自然 この美しき富士見町